

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和 7 年度 技術情報第 9 号（セグロウリミバエの防除に用いる農薬：
植物防疫法第 29 条第 1 項の規定に基づく措置）について（送付）

令和 7 年 3 月以降、セグロウリミバエの飛来が伊仙町、与論町および知名町において確認されました（令和 7 年度特殊報第 1 号）。その後、誘殺されたトラップ周辺の果実調査を行った結果、与論町、知名町において、キュウリ等のウリ科植物の果実で幼虫の寄生が確認されました。これに伴い、防除農薬について下記のとおり取りまとめましたので、周知及びご指導をよろしく願いいたします。

なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.kagoshima.jp/ag13/kiad/boujoshou/index.html>）にも掲載しています。



令和 7 年度 技術情報第 9 号

- 1 対象病害虫 セグロウリミバエ
- 2 対象作物 ウリ科野菜（キュウリ、スイカ、カボチャ、メロン、トウガン、ニガウリ、ヘチマ等）
ナス科野菜（トマト、ピーマン、トウガラシ等）
その他 パッションフルーツ、スモモ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ、グアバ、インゲン等

3 防除農薬（植物防疫法第 29 条第 1 項の規定）

セグロウリミバエの防除にあたっては、現在、農作物における本種の防除に使用可能な登録薬剤はないが、植物防疫法第 29 条第 1 項に基づく措置として、発生ほ場では、別表の農薬の登録内容を遵守し、防除を行う。

なお、別表で作物別に示した農薬は、セグロウリミバエには適用がないが、作物での登録がある。使用時は農薬のラベルを確認し、農薬の適用作物、使用方法、使用時期、散布液量、希釈倍数、使用量、使用回数を守ることで、出荷停止等、流通に支障が生じることはない。

また、上記の農薬の使用にあたっては、通常の農薬の使用時と同様に、農薬を使用した年月日、使用した農薬の使用量、場所等について帳簿に記載すること。

4 防除上注意すべき事項

- (1) ウリ科植物が主な寄主であるが、ナス科植物、果樹などにも寄生する。幼虫は果実内で発育し、老熟すると果実から脱出して土中で蛹化する。成虫の寿命は 6 ヶ月以上とされる（気温により異なる）ため、定着すると防除が困難となる。
- (2) 防除対策は寄主となる果実や収穫残渣等の適正処理が基本となる（令和 7 年度特殊報第 1 号（令和 7 年 5 月 28 日付け）参照）。
- (3) 農薬による防除の際は、登録内容の安全使用基準を遵守し、周囲にドリフトしないように十分注意する。

別表 セグロウリミバエ防除に用いる農薬

R7. 6. 2時点

現在、農作物におけるセグロウリミバエの防除に使用可能な登録薬剤はないが、植物防疫法第29条第1項に基づく措置として、発生ほ場では農薬の登録内容を遵守し、以下の農薬による防除を行うことが可能。

【ウリ科野菜】

きゅうり

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
アグロスリン水和剤	シベルメトリン水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スカウトフロアブル	トラロメトリン水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	4回以内	4回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
テルスターフロアブル	ビフェントリン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
マブリック水和剤 20	フルバリネット水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	5回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、2%粒剤の定植後の株元散布は1回以内、散布、くん煙及び1%粒剤の株元散布は合計3回以内)

きゅうり(施設栽培)

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)

すいか

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)
アグロスリン水和剤	シベルメトリン水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	散布	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
エルサン乳剤	P A P 乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スカウトフロアブル	トラロメトリン水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
ハチハチフロアブル	トルフェンピラド水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
マブリック水和剤 20	フルバリネット水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	2回以内
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	6回以内	6回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	6回以内	6回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	4回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内)

かぼちゃ

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで（ただし、露地栽培については着果後）	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
エルサン乳剤	P A P 乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内
コルト顆粒水溶剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
マブリック水和剤 20	フルバリネット水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫21日前まで	散布	2回以内	2回以内
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)

メロン

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	150～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
アグロスリン水和剤	シベルメトリン水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで（ただし、露地栽培については着果後）	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
エルサン乳剤	P A P 乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	4回以内	4回以内
オリオン水和剤 40	アラニカルブ水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
コルト顆粒水溶剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スカウトフロアブル	トラロメトリン水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
マブリック水和剤 20	フルバリネット水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	2回以内
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

とうがん

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)

にがうり

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	3回以内
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
コルト顆粒水溶剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

食用へちま

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)

うり類（漬物用）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

ズッキーニ

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)

まくわうり

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	3,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	2回以内
エルサン乳剤	P A P 乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	4回以内	4回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	3,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	2回以内
モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内

しろうり

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
エルサン乳剤	P A P 乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

【ナス科野菜】

トマト

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
アグロスリン水和剤	シペルメトリン水和剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	5回以内 (培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	5回以内 (培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
テルスターフロアブル	ピフェントリン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
マラソン乳剤	マラソン乳剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
マラソン粉剤 3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内)

ミニトマト

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクトラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (粒剤の処理は1回以内、散布は2回以内)
アグロスリン水和剤	シベルメトリン水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	5回以内 (培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	5回以内 (培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
テルスターフロアブル	ビフェントリン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内)

ピーマン

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクトラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
アグロスリン水和剤	シベルメトリン水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
マラソン乳剤	マラソン乳剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
マラソン粉剤3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫前日まで	散布	5回以内	5回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計2回以内)

ピーマン（施設栽培）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)

とうがらし類

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

とうがらし類（ししとうを除く）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクトラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	3,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時の植穴処理は1回以内、散布は3回以内)

とうがらし類（甘長とうがらしを除く）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内

ししとう

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクトラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	3,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	4回以内 (定植時の植穴処理は1回以内、散布は3回以内)

【その他】

パッションフルーツ

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫30日前まで	散布	2回以内	2回以内

スモモ

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	2回以内
アグロスリン水和剤	シペルメトリン水和剤	1,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
オリオン水和剤40	アラニカルブ水和剤	1,000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	3回以内
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スカウトフロアブル	トラロメトリン水和剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内
テルスターフロアブル	ビフェントリン水和剤	3,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内
ハチハチフロアブル	トルフェンピラド水和剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	2回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

パパイヤ

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内

ビタヤ

(※通称：ドラゴンフルーツ)

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド水和剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	2回以内

グアバ（果実）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム水溶剤	2,000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	2回以内

さやいんげん

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内)
エルサン乳剤	PAP乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	1回	1回
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン水和剤	4,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内)
マラソン粉剤3	マラソン粉剤	3kg/10a	—	収穫7日前まで	散布	3回以内	3回以内
モスビラン顆粒水溶剤	アセタミプリド水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	3回以内

豆類（未成熟、ただし、えだまめを除く）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
ダントツ水溶剤	クロチアニジン水溶剤	2,000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内

豆類（未成熟）

農薬の名称（屋号抜き）	農薬の種類	希釈倍率	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	総使用回数
マラソン乳剤	マラソン乳剤	1,000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	3回以内